



少しずつ秋らしくなってきました。季節の変わりめで体調をくずしやすい時期ではありますが、秋には栄養豊富な食べ物がたくさんあります。旬のものをいろいろ食べて栄養、休養など十分取っていきましょう。インフルエンザの予防接種なども徐々に始まります。接種なさいましたらお知らせください。よろしくお願いします。

視力検査のお知らせ

10月11日(水)になかよし(ねこ、とら、らいおん)を対象に視力検査をおこないます。

視力検査の結果はA、B、C、D段階でお知らせします。

- ・A⇒視力1.0以上
- ・B⇒視力0.9-0.7
- ・C⇒視力0.6-0.3
- ・D⇒視力0.3未満

園でおこなう視力検査です。天候や疲れ具合、集中力に左右されるためあくまでも目安としてお考え下さい。当日欠席の場合は、後日おこなわせていただきます。

蚊について

散歩や公園などで蚊が多くみられます。園では戸外に出る前にアロマの虫よけスプレーで対処していますが、蚊が多く出る時期などは顔などどうしても刺されることがあります。顔などに塗布できる虫よけの薬などお持ちの方は、登園前に塗布するなど対策のご協力をお願いします。

9月の健康状況

- ・発熱・・・27名
- ・新型コロナウイルス・・・3名
- ・インフルエンザA・・・1名
- ・咳、鼻水・・・5名
- ・腹痛・・・2名

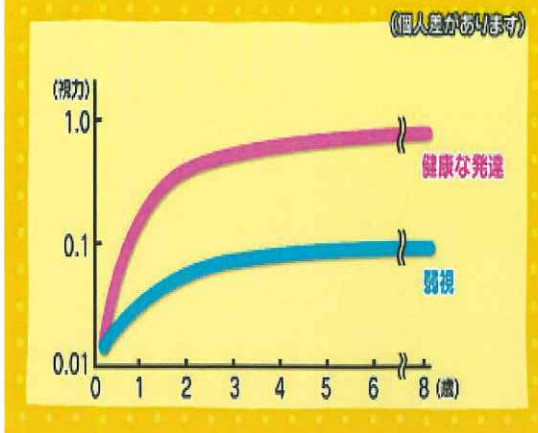
10月の保健行事

- ・10/3(火)・・・0歳、なかよし身体測定
- ・10/5(木)・・・1, 2歳身体測定
- ・10/17(火)・・・全園児健診

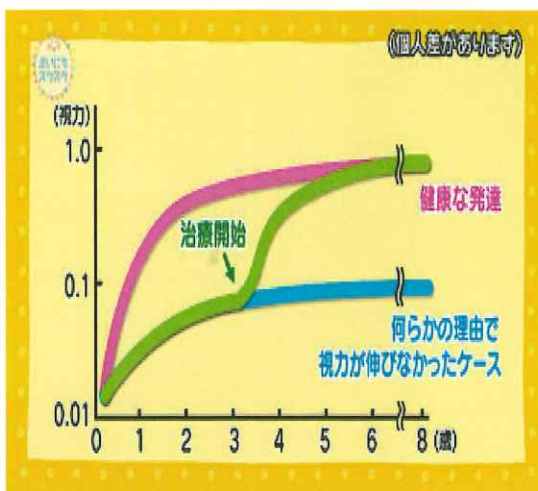
※17日の健診は全園児みていただく予定です。嘱託医の石川先生に何かご質問のある方は、職員にお声掛けいただくか、連絡帳に入力をお願いします。当日お休みした方は、翌月の0歳児健診で見ていただく予定です。気になることがありましたらぜひお知らせください。よろしくお願いします。

●子どもの目の発達と「弱視」について●

～ 早い時期に気がつき、早く治療をうけることが大切です ～



視力の発達のためにいちばん大事なのは両目で同時に、網膜に鮮明な像が映ることです。どれかが欠けると発達が阻害されてしまいます。



視力が発達する時期に、何らかの理由で網膜に鮮明な像が映らず、目から正しい情報が伝わらないと、脳の見機能が育たず、弱視になります。眼鏡をかけても見えるようにはなりません。

弱視の要因になる目のトラブルには、先天性の白内障など「目に光が入らない状態」になること、目の位置がずれる「斜視」、「強い遠視や乱視」などがあります。弱視の割合はおよそ50人に1人です。



子どもは、自分が見えづらいことに気づきにくく、家族も外見からはわからない、ということが少なくありません。見えづらい「サイン」を見逃さないようにしましょう。

片目だけが悪いと弱視が強くなる傾向があります。絵本を読んでいるときなど、片目ずつ隠してみましょ。目がよくても隠すと嫌がる子が多いのですが、左右で反応が違う、極端に片方だけ嫌がる場合は注意してください。